



温かいお言葉をいただきました

9月1日(月)～12日(金)は、「学校へ行こう旬間」でした。地域や保護者の皆さんに学校へ足を運んでいただき授業の様子等を見ていただく二週間となりました。また、9月19日(金)には、「第2回信州型コミュニティスクール」が開催され、運営委員の皆様にも見ていただきました。

下記のように参観いただいた皆様より温かいお言葉をたくさんいただきました。ありがとうございました。

- ・どのクラスもとても落ち着いた雰囲気です授業が行われていました。生徒のみなさんも積極的に発言をしていました。
- ・1時間の授業の中に振り返りの時間や班でのディスカッションの時間が15～20分くらい設定されており、生徒自身、生徒同士で考える時間を大切にしていると感じました。また、クロームブックも活用していて効果的だと感じました。

樹立～一中という大木を個性の葉で彩ろう～ 第53回松輝祭

9月26日(金)、27日(土)に、第53回松輝祭が開催されました。保護者の皆様をはじめ、来賓の皆様、地域の皆様、小学6年生など二日間で多くの方々にご来校いただきました。ありがとうございました。

文化祭に向けて様々な準備が進められてきました。縦割り清掃では、1～3学年が互いに協力しながら学びの環境を整えました。また、全校制作では、生徒一人一人が手のひらに絵の具を付け、手形を押していきました。

合唱練習も日々積み重ねてきました。学年・学級の仲間と日々試行錯誤して追究し、素敵なハーモニーをつくり上げていく喜びを感じながら一步一步歌も互いの絆も深めていきました。

また、1日目に発表する外国語スピーチ、ガリレオ倶楽部、演劇部、吹奏楽など本番に向けて練習を積み重ねました。全校生徒からの応援もメッセージとして掲示され練習にも力が入りました。



文化祭が近づくにつれ、今年のテーマ「樹立」から「1本の木がしっかりと根を張り、空へと伸びてく姿」をイメージして描かれたポスターが掲示され、いよいよ文化祭が始まると気持ちが高まってきました。

前日には生徒集会が開かれ、本番に向けて最終準備を協力しながら進めていきました。

9月26日（金）、いよいよ本番を迎えました。オープニングでは、全校制作を組み合わせたステージバックが紹介されました。続けて、外国語スピーチ、ガリレオ倶楽部、演劇部、吹奏楽のステージ発表が行われました。今まで練習してきた成果を堂々と発表し、会場からはその発表者の素敵な姿に多くの感想が寄せられました。また、各種展示等で日々の学習の成果を多くの皆様に見ていただくこともできました。

27日（土）の合唱発表会では、全校、各学年、各学級で積み上げてきた歌のハーモニーを会場全体に響かせました。いずれの合唱もとても素敵な合唱でした。地域の方から次のようなお話をいただきました。

なぜ一中の生徒が堂々と歌声を響かせ素敵なハーモニーを奏でることができるか考えていました。その理由の一端を本日感じることができました。それは、休憩時間に1年生がステージで学年合唱のリハーサルを終えた直後、2・3年生からの大きな拍手が会場全体に広がった場面から感じました。一中には互いを尊重し合う安心した雰囲気があり、そのことが一人ひとりが力を伸ばし発揮できることや互いに成長し合えることにつながっていると感じました。



10月3日（金）には、ミニ運動会が開かれました。各競技の中で、クラスで協力し取り組む姿、縦割りの学級を応援する姿があり、全校で盛り上がり絆を深めていきました。



今年のスローガンは『樹立』～一中という大木を個性の葉で彩ろう～です。一人ひとりの個性が集まり、大きな一本の木のように力強く、そして美しく成長していくという想いが込められています。個性が輝き、力が集まり互いに成長し合っていく姿を数多く感じた文化祭となりました。

保護者の皆様には、合唱発表会での発表学年ごとの入れ替えや駐車場等へのご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございました。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

